Nikon

CE

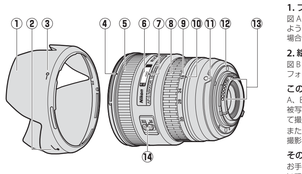
NIKKOR

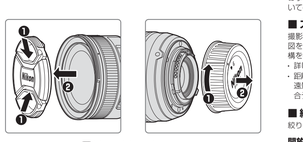
AF-S NIKKOR 18-35mm f/3.5-4.5G ED

Jp 使用説明書
En User's Manual
Fr Manuel d'utilisation
Es Manual del usuario
Ck 使用说明书
Pb Manual do usuário
Kr 사용설명서

Printed in Japan
5BZJ01(7C)
7MAA877C-0J▲ G12

NIKON CORPORATION





図/Figure/Figure/Imagen

日本語

このたびはニッコールレンズをお買い上げくださいまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの使用説明書もご覧ください。
・DX フォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ（D300 シリーズ、D7000 など）に装着すると、対物撮影時は 76°–44°となり、35mm 判換算では焦点距離約 27 – 52.5mm 相当のレンズになります。

■ 安全上のご注意

お使いになる前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用し、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例

△ 記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は、禁止の行為（しごかいような行為）であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制することを（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制の内容（左図の場合はバッテリーを取り出す）が描かれています。

⚠ 警告

分解禁止 — 分解したり、修理や改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてなどの原因となります。

接触禁止 — 落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラのバッテリー、電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。

すぐに修理依頼を — 熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかにカメラのバッテリーを取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。バッテリーを取り出す際、やけどに充分注意してください。バッテリーを抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。

すぐに修理依頼を — 水につけた、水をかけた、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。

水ぬれ禁止 — 引火、爆発のおそれのある場所では使わない
プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどのそばでの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因になります。

使用禁止 — レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

使用禁止 — 火中に投下しないこと
破裂して、けがの原因となることがあります。

⚠ 注意

感電注意 — ぬれた手でさわらないこと
感電の原因となることがあります。

保管注意 — 製品は、幼児の手の届くところに置かない
ケガの原因となることがあります。

使用注意 — 逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと
太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画角から太陽をわずかに外しても太陽光が反射して火災の原因となることがあります。

保管注意 — 使用しないときは、レンズにキャップをけけるか、太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因となることがあります。

移動注意 — 三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつけたりして、ケガの原因となることがあります。

放置禁止 — 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないこと
内部の製品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。

■ 各部の名称（図）

① フード
② フード取り付け指標
③ フードセット指標
④ フード着脱指標
⑤ フォーカスリング
⑥ 距離目盛
⑦ 距離目盛基準線
⑧ ズームリング
⑨ 焦点距離目盛
⑩ 焦点距離目盛指標
⑪ レンズ着脱指標
⑫ レンズマウントゴムリング
⑬ CPU 信号接点
⑭ フォーカスモード切り換えスイッチ

■ 使用できる機能

カメラによって、使用できる機能には制限・制約がありますので、カメラの使用説明書でもご確認ください。

○：使用可　×：使用不可

カメラ	露出（撮影）モード					AF※3
	P※2	S	A	M		
FX フォーマット /DX フォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ F6、F5、F100、F80 シリーズ、ニコン U2、ニコン U、プロネア 600i、プロネア S※1	○	○	○	○	○	
F4 シリーズ、F90X シリーズ、F90 シリーズ、F70D	○	○	○	×	×	○
ニコン U5、F60D、F50D、F-401 シリーズ	○	○	○	○	×	
F-801 シリーズ、F-601M	○	○	×	×	×	
F3AF、F-601、F-501、MF カメラ（F-601M を除く）	×	×	×	×	×	

※1 M モードの設定はおせません。
※2 P には AUTO（オート）モード、シーンモード（イメージプログラムモード）をみます。
※3 AF：オートフォーカス

■ ピント合わせの方法

ご使用のカメラや撮影目的によって、下表のようなピント合わせが選択できます。
・カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

カメラ	カメラのフォーカスモード	レンズのフォーカスモード	
		M/A	M
FX フォーマット /DX フォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ、F6、F5、F4 シリーズ、F100、F90X シリーズ、F90 シリーズ、F80 シリーズ、F70D、ニコン U2、ニコン U、プロネア 600i、プロネア S	AF	マニュアル優先オートフォーカス	マニュアルフォーカス（フォーカスエイド可）
	MF	マニュアルフォーカス（フォーカスエイド可）	
ニコン U5、F60D、F50D、F-801 シリーズ、F-401 シリーズ、F-601M	AF MF	マニュアルフォーカス（F-601M 装着時オートフォーカスエイド可）	

M/A（マニュアル優先オートフォーカスモード）の使い方
1 レンズのフォーカスモード切り換えスイッチを [M/A] にセットする
2 オートフォーカス撮影時、カメラのシャッターボタンを半押ししたまま、あるいは AF 作動（AF-ON）ボタンを操作したまま、フォーカスリングを手で回転させる
・瞬時にマニュアルフォーカス撮影に移行します。
・カメラのシャッターボタンの半押しや AF 作動（AF-ON）ボタンを再度操作するとオートフォーカスで撮影が可能となります。

■ 広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について

広角・超広角レンズでは、標準クラスのレンズと比べ、次のような撮影条件でオートフォーカス撮影をするときに注意が必要です。以下をお読みになって、オートフォーカス撮影に お役立てください。

図 A <人物>　　図 B <花畑>

1. フォーカスフレームに対して主要な被写体が小さい場合
図 A のように、フォーカスフレーム内に遠くの建物と近くの人物が混在するような被写体になると、背景にピントが合い、人物のピント精度が低下する場合があります。

2. 絵柄が細かい場合
図 B のように、被写体が小さいか、明暗差が少ない被写体になると、オートフォーカスにとって苦手な被写体になります。

このようなときには・・・
A、B のような被写体条件でオートフォーカスがうまく働かない場合、主要被写体とほぼ同じ距離にある被写体でフォーカスロックし、構図を元に戻して撮影する方法が有効です。
また、マニュアルフォーカスに切り換えて、マニュアルでピントを合わせて撮影する方法もあります。

その他
お手持ちのカメラの使用説明書で「オートフォーカスが苦手な被写体」についての説明も参照してください。

■ ズーミングと被写界深度

撮影焦点距離を広い場合は、ズームリングを回転させ（焦点距離が変化します）、構図を決めてからピント合わせを行ってください。プレビュー（絞りふり）機構を持つカメラでは、撮影前にファインダー内で被写界深度を確認できます。
・詳しい被写界深度は、被写界深度表をご覧ください。
・距離目盛は目安であり、被写体までの距離を撮影するものではありません。また、遠景撮影でも被写界深度などの影響によりマークに届かない位置でピントが合う場合があります。

■ 絞り値の設定

絞り値は、カメラ側で設定してください。

開放 F 値の変化
このレンズはズーミングにより、開放 F 値が最大 1 段変化します。ただし、露出を決めるために、F 値の変化量はカメラが自動的に補正しますので考慮する必要はありません。

■ カメラの内蔵フラッシュ使用時のご注意

・撮影距離 0.6 m 以上で使用してください。
・ケラレを防止するために、レンズのフードは取り外して使用してください。

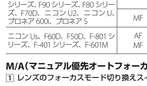
※カメラの内蔵フラッシュのケラレとは、フラッシュの光がレンズの先端でさえぎられて影になったり、画像に突の込む現象です。

カメラ	ケラレなく撮影できる焦点距離と撮影距離
D600（FX フォーマット時）	・焦点距離 24mm では撮影距離 1.5m 以上 ・焦点距離 28mm 以上は制約なし
D800（FX フォーマット時）/ D700（FX フォーマット時）/ D80/D70 シリーズ /D50/ D5100	・焦点距離 24mm では撮影距離 1.0m 以上 ・焦点距離 28mm 以上は制約なし
D300s	・焦点距離 18mm では撮影距離 1.5m 以上 ・焦点距離 24mm 以上は制約なし
D100	・焦点距離 18mm では撮影距離 2.0m 以上 ・焦点距離 24mm 以上は制約なし
D7000	・焦点距離 18mm では撮影距離 1.5m 以上 ・焦点距離 24mm では撮影距離 1.0m 以上 ・焦点距離 28mm 以上は制約なし

■ フードの使い方

画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。

取り付け方



・フード着脱指標（●）とフード取り付け指標（▬）を合わせて、フード着脱指標とフードセット指標（—○）が合うように回転させてください。❶、❷、❸

・フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フード取り付け指標（▬）付近を持って回転させてください。
・フードが正しく取り付けられないと画像にケラレを生じますのでご注意ください。
・収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

■ ファインダースクリーンとの組み合わせ

スクリーン / カメラ	A	B	C	E	EC-B EC-E	G1	G2	G3	G4	J	L	M	U
F6	○	○	—	○	—	—	—	—	—	○	○	○	○
F5+DP-30	○	○	○	○	○	○ (+ 0.5)	—	—	—	○	○	○	○
F5+DA-30	○ (+ 1.0)	○	○	○	○	○ (– 0.5)	—	—	—	○	○ (+ 0.5)	○	○

構図の決定やピント合わせの目的には
○：好適です。
△：視野の一部が多少狭くくなりますが、撮影結果には全く影響がありません。
—：各カメラに存在しないフォーカスエリアです。
( ) ：中央部重点測光時の補正値です。F6 カメラの場合、測光値の補正は、カメラのカスタムメニュー［b6: スクリーン補正］を［Bofe 以外］にセットして行います。B 型および E 型以外を使用する場合は、補正量が 0 でも、［Bofe 以外］にセットしてください。F5 カメラの場合は、カスタムセッティング No.18 の設定で測光値の補正を行います。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。
空欄：使用不適当です。ただし、M スクリーンの場合、撮影倍率 1/1 倍以上の近接撮影に用いるため、この限りではありません。

ご注意
F5 カメラの場合、マルチパターン測光は A、B、E、EC-B、EC-E、J、L スクリーンのみ可能です。

■ レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

・フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持たないでください。
・CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
・レンズマウントゴムリングが破損した場合は、そのまま使用せず販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
・レンズ面の清掃は、ホコリを吹き飛ばしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布か無水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レンズの中心から外周へ調巻状に、拭きふう、拭き残りのないように注意して拭いてください。
・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
・レンズ表面の汚れや傷を防ぐために、NC フィルターをお使いいただけます。また、レンズのフードも役立ちます。
・レンズをケースに入れるときは、必ずレンズキャップと裏ぶたを取り付けてください。
・レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
・レンズをホコ濃らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
・ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

■ 付属アクセサリー

・77 mm スプリング式レンズキャップ LC-77
・裏ぶた LF-4
・バヨネットフード HB-66
・ソフトケース CL-1118

■ 使用できるアクセサリー

・77 mm ネジ込み式フィルター

■ 仕様

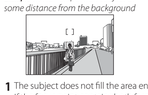
型式	ニコン F マウント CPU 内蔵 G タイプ、AF-S レンズ
焦点距離	18 mm – 35 mm
最大口径比	1 : 3.5 – 4.5
レンズ構成	8 群 12 枚（ED レンズ 2 枚、非球面レンズ 3 枚）
画角	100° – 63°（35mm 判一眼レフカメラ、FX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ） 76° – 44°（DX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ）
焦点距離目盛	18、24、28、35 mm
撮影距離情報	カメラへの撮影距離情報を出力可能
ズーミング	ズームリングによる回転式
ピント合わせ	IF（ニコン内蔵 I- 方式、超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能
撮影距離目盛	∞ ~ 0.28 m
最短撮影距離	撮像面から 0.28 m（ズーム全域）
絞り羽根枚数	7 枚（円形絞り）
絞り方式	自動絞り
絞りの範囲	・焦点距離 18mm 時：f/3.5 – 22 ・焦点距離 35mm 時：f/4.5 – 29
測光方式	開放測光
アタッチメントサイズ	77 mm（P=0.75 mm）
寸法	約 83 mm（最大径）× 95 mm（レンズマウント基準面からレンズ先端まで）
質量	約 385 g

※ 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

■ A Note on Wide- and Super Wide-Angle Lenses

Autofocus may not provide the desired results with wide- and super wide-angle lenses in the following situations:

Example 1: A far-off portrait subject at some distance from the background



Example 2: A field of flowers

1 The subject does not fill the area enclosed by the focus brackets. If the focus point contains both foreground and background objects, the camera may focus on the background and the subject may be out of focus.

2 The subject contains many fine details. The camera may have difficulty focusing on subjects that contain many fine details or that are lacking in contrast. In these cases, use manual focus, or use focus lock to focus on another subject at the same distance and then recompose the photograph. For more information, see "Getting Good Results with Autofocus" in the camera manual.

■ Zoom and Depth of Field

Before focusing, rotate the zoom ring to adjust the focal length and frame the photograph. If the camera offers depth-of-field preview (stop down), depth of field can be previewed in the viewfinder.

Note: Note that the focus distance indicator is intended only as a guide and may not accurately show the distance to the subject and may, due to depth of field or other factors, not show ∞ when the camera is focused on a distant object.

■ Aperture

Aperture is adjusted using camera controls.

Zoom and Maximum Aperture
Changes to zoom can alter the maximum aperture by up to ⅔ EV. The camera however automatically takes this into account when setting exposure, and no modifications to camera settings are required following adjustments to zoom.

■ Built-in Flash Units

When using the built-in flash on cameras equipped with a built-in flash unit, shoot at ranges of 0.6 m (2 ft) or more and remove the lens hood to prevent vignetting (shadows created where the end of the lens obscures the built-in flash).

Camera	Focal length	Use at ranges of
D600 (FX format)	24 mm	1.5 m/4 ft 11 in. or more
	28 mm or more	No restrictions
D800 (FX format)/ D700 (FX format)/D80/ D70 series/D50/D5100	24 mm	1.0 m/3 ft 3 in. or more
	28 mm or more	No restrictions
D300s	18 mm	1.5 m/4 ft 11 in. or more
	24 mm or more	No restrictions
D100	18 mm	2.0 m/6 ft 7 in. or more
	24 mm or more	No restrictions
D7000	18 mm	1.5 m/4 ft 11 in. or more
	24 mm	1.0 m/3 ft 3 in. or more
	28 mm or more	No restrictions

■ The Lens Hood

The lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise cause flare or ghosting.

Align the lens hood mounting mark (▬) and then rotate the hood (❷) until the ● mark is aligned with the lens hood lock mark (—○).

When attaching or removing the hood, hold it near the ⬿ symbol on its base and avoid gripping it too tightly. Vignetting may occur if the hood is not correctly attached.

The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

■ Focusing Screens

The following cameras support a variety of focusing screens for use in different situations.

Screen / Camera	A	B	C	E	EC-B EC-E	G1	G2	G3	G4	J	L	M	U
F6	●	●	—	●	—	—	○	—	—	●	●	●	○
F5+DP-30	●	●	●	●	●	●	○ (+0.5)	—	—	●	●	●	○
F5+DA-30	● (+1.0)	●	●	●	●	● (-0.5)	○ (+0.5)	—	—	●	● (+0.5)	●	○

●: Recommended.
○: Vignetting visible in viewfinder (photographs are not affected). Not compatible with camera.
—: Figures in parentheses give the exposure compensation for center-weighted metering. Select "Other screen" for Custom Setting b6 ("Screen comp.") when adjusting exposure compensation for the F6; note that with screens other than B or E, "Other screen" must be selected even when the value for exposure compensation is 0. Exposure compensation for the F5 can be adjusted using Custom Setting 18; see the camera manual for details.
( ): Not suited to use with this lens. Note that type M screens can however be used for photomicrography and macro photography at magnifications of 1 : 1 or higher.

Note: *The F5 supports matrix metering with A, B, E, EC-B/EC-E, J, and L focusing screens only.*

■ Lens Care

・Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood.
・Keep the CPU contacts clean.
・Should the rubber lens-mount gasket be damaged, cease use immediately and take the lens to a Nikon-authorized service center for repair.
・Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave streaks or lint. Do not use thinners or benzene.
・Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
・The lens hood or NC filters can be used to protect the front lens element.
・Attach the front and rear caps before placing the lens in its flexible pouch.
・If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
・Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
・Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

■ Supplied Accessories

・77 mm snap-on Front Lens Cap LC-77
・Bayonet Hood HB-66
・Rear Lens Cap LF-4
・Flexible Lens Pouch CL-1118

■ Compatible Accessories

・77 mm screw-on filters

■ Specifications

Type	Type G AF-S lens with built-in CPU and F mount
Focal length	18 – 35 mm
Maximum aperture	f/3.5 – 4.5
Lens construction	12 elements in 8 groups (including 2 ED lens elements and 3 aspherical lens elements)
Angle of view	・Nikon film SLR and FX-format D-SLR cameras: 100° – 63° ・Nikon DX-format D-SLR cameras: 76° – 44°
Focal length scale	Graduated in millimeters (18, 24, 28, 35)
Distance information	Output to camera
Zoom	Manual zoom using independent zoom ring
Focusing	Nikon Internal Focusing (IF) System with autofocus controlled by Silent Wave Motor and separate focus ring for manual focus
Focus distance indicator	0.28 m to infinity (∞)
Minimum focus distance	0.28 m (0.92 ft) from focal plane at all zoom positions
Diaphragm blades	7 (rounded diaphragm opening)
Diaphragm	Fully automatic
Aperture range	・18 mm focal length: f/3.5 – 22 ・35 mm focal length: f/4.5 – 29
Metering	Full aperture
Filter-attachment size	77 mm (P = 0.75 mm)
Dimensions	Approx. 83 mm maximum diameter × 95 mm (distance from camera lens mount flange)
Weight	Approx. 385 g (13.6 oz)

Nikon reserves the right to change the specifications of the hardware described in this manual at any time and without prior notice.

English

Thank you for your purchase of a NIKKOR lens. Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.

Note: When mounted on a DX-format digital single-lens reflex camera such as the D7000 or cameras in the D300 series, this lens has an angle of view of 76° – 44° and a focal length equivalent to 27 – 52.5 mm (35 mm format).

For Your Safety

⚠ CAUTIONS

・***Do not disassemble***. Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. In the event of malfunction, the product should be repaired only by a qualified technician. Should the product break open as the result of a fall or other accident, remove the camera battery and/or disconnect the AC adapter and then take the product to a Nikon-authorized service center for inspection.
・***Turn the camera off immediately in the event of malfunction***. Should you notice smoke or an unusual smell coming from the equipment, immediately unplug the AC adapter and remove the camera battery, taking care to avoid burns. Continued operation could result in fire or injury. After removing the battery, take the equipment to a Nikon-authorized service center for inspection.
・***Do not use in the presence of flammable gas***. Operating electronic equipment in the presence of flammable gas could result in explosion or fire.
・***Do not look at the sun through the lens or the camera viewfinder***. Viewing the sun or other bright light source through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.
・***Keep out of reach of children***. Failure to observe this precaution could result in injury.
・***Observe the following precautions when handling the lens and camera***:
- Keep the lens and camera dry. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Do not handle the lens or camera with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
- Keep the sun well out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame could cause a fire.
- If the lens will not be used for an extended period, detach the front and rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects, causing fire.
・***Do not carry tripods with a lens or camera attached***. You could trip or accidentally strike others, resulting in injury.
・***Do not leave the lens where it will be exposed to extremely high temperatures, such as in an enclosed automobile or in direct sunlight***. Failure to observe this precaution could adversely affect the lens' internal parts, causing fire.

■ Parts of the Lens (Figure)

① Lens hood
② Lens hood alignment mark
③ Lens hood lock mark
④ Lens hood mounting mark
⑤ Focus ring
⑥ Focus distance indicator
⑦ Focus distance mark
⑧ Zoom ring
⑨ Focal length scale
⑩ Focal length mark
⑪ Lens mounting mark
⑫ Rubber lens-mount gasket
⑬ CPU contacts
⑭ Focus-mode switch

■ Compatibility

Check marks ("✔") indicate supported features, dashes ("—") features that are not supported. Some limitations may apply; see the camera manual for details.

Camera	Exposure (shooting) mode					
	P[1]	S	A	M	AF[2]	
Nikon FX-format and DX-format digital single-lens reflex cameras	✔	✔	✔	✔	✔	
F6, F5, F100, F/N80-series[3], F/N75-series[3], F/N65-series[3], Pronea 600i/6i[3], Pronea S[3]	✔	✔	✔	✔	✔	
F4-series, F90X/N90s[3], F90-series/N90[3], F70-series/N70[3]	✔	✔	—	—	✔	
F60-series/N60[3], F/N55-series[3], F50-series/N50[3], F-401x/N5005[3], F-401s/N4004s[3], F-401/N4004[3]	✔	✔	✔	✔	—	
F-801s/N8008s[3], F-801/N8008[3], F-601m/N6000[3]	✔	✔	—	—	—	
F3AF, F-601/N6006[3], F-501/N2020[3], Nikon manual focus cameras (excluding F-601m/N6000[3])	—					

1. N-series cameras and Pronea 6i sold in U. S. A. only.
2. Exposure mode M (manual) not available.
3. N2020 sold in U. S. A. and Canada only.
4. Includes AUTO and scene (Digital Vari-Program) modes.
5. Autofocus.

■ Focus

Supported focus modes are shown in the following table (for information on camera focus modes, see the camera manual).

Camera	Camera focus mode	Lens focus mode	
		M/A	M
Nikon FX-format and DX-format digital single-lens reflex cameras, F6, F5, F4-series, F100, F90X/N90s[*], F90-series/N90[*], F/N80-series[*], F/N75-series[*], F70-series/N70[*], F/N65-series[*], Pronea 600i/6i[*], Pronea S[*]	AF	Autofocus with manual override	Manual focus with electronic rangefinder
	MF	Manual focus (electronic rangefinder available with all cameras except F-601M/N6000[*])	
F60-series/N60[*], F/N55-series[*], F50-series/N50[*], F-801s/N8008s[*], F-801/N8008[*], F-601m/N6000[*], F-401x/N5005[*], F-401s/N4004s[*], F-401/N4004[*]	AF, MF		

* N-series cameras and Pronea 6i sold in U. S. A. only.

M/A (Autofocus with Manual Override)
To focus using autofocus with manual override (M/A):

1 Slide the lens focus-mode switch to M/A.

2 Focus.
If desired, autofocus can be over-ridden by rotating the lens focus ring while the shutter-release button is pressed halfway (or, if the camera is equipped with an **AF-ON** button, while the **AF-ON** button is pressed). To refocus using autofocus, press the shutter-release button halfway or press the **AF-ON** button again.

■ A Note on Wide- and Super Wide-Angle Lenses

Autofocus may not provide the desired results with wide- and super wide-angle lenses in the following situations:

Example 1: A far-off portrait subject at some distance from the background

Example 2: A field of flowers

1 The subject does not fill the area enclosed by the focus brackets. If the focus point contains both foreground and background objects, the camera may focus on the background and the subject may be out of focus.

2 The subject contains many fine details. The camera may have difficulty focusing on subjects that contain many fine details or that are lacking in contrast. In these cases, use manual focus, or use focus lock to focus on another subject at the same distance and then recompose the photograph. For more information, see "Getting Good Results with Autofocus" in the camera manual.

■ Zoom and Depth of Field

Before focusing, rotate the zoom ring to adjust the focal length and frame the photograph. If the camera offers depth-of-field preview (stop down), depth of field can be previewed in the viewfinder.

Note: Note that the focus distance indicator is intended only as a guide and may not accurately show the distance to the subject and may, due to depth of field or other factors, not show ∞ when the camera is focused on a distant object.

■ Aperture

Aperture is adjusted using camera controls.

Zoom and Maximum Aperture
Changes to zoom can alter the maximum aperture by up to ⅔ EV. The camera however automatically takes this into account when setting exposure, and no modifications to camera settings are required following adjustments to zoom.

■ Built-in Flash Units

When using the built-in flash on cameras equipped with a built-in flash unit, shoot at ranges of 0.6 m (2 ft) or more and remove the lens hood to prevent vignetting (shadows created where the end of the lens obscures the built-in flash).

Camera	Focal length	Use at ranges of
D600 (FX format)	24 mm	1.5 m/4 ft 11 in. or more
	28 mm or more	No restrictions
D800 (FX format)/ D700 (FX format)/D80/ D70 series/D50/D5100	24 mm	1.0 m/3 ft 3 in. or more
	28 mm or more	No restrictions
D300s	18 mm	1.5 m/4 ft 11 in. or more
	24 mm or more	No restrictions
D100	18 mm	2.0 m/6 ft 7 in. or more
	24 mm or more	No restrictions
D7000	18 mm	1.5 m/4 ft 11 in. or more
	24 mm	1.0 m/3 ft 3 in. or more
	28 mm or more	No restrictions

■ The Lens Hood

The lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise cause flare or ghosting.

Align the lens hood mounting mark (▬) and then rotate the hood (❷) until the ● mark is aligned with the lens hood lock mark (—○).

When attaching or removing the hood, hold it near the ⬿ symbol on its base and avoid gripping it too tightly. Vignetting may occur if the hood is not correctly attached.

The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

■ Focusing Screens

The following cameras support a variety of focusing screens for use in different situations.

Screen / Camera	A	B	C	E	EC-B EC-E	G1	G2	G3	G4	J	L	M	U
F6	●	●	—	●	—	—	○	—	—	●	●	●	○
F5+DP-30	●	●	●	●	●	●	○ (+0.5)	—	—	●	●	●	○
F5+DA-30	● (+1.0)	●	●	●	●	● (-0.5)	○ (+0.5)	—	—	●	● (+0.5)	●	○

●: Recommended.
○: Vignetting visible in viewfinder (photographs are not affected). Not compatible with camera.
—: Figures in parentheses give the exposure compensation for center-weighted metering. Select "Other screen" for Custom Setting b6 ("Screen comp.") when adjusting exposure compensation for the F6; note that with screens other than B or E, "Other screen" must be selected even when the value for exposure compensation is 0. Exposure compensation for the F5 can be adjusted using Custom Setting 18; see the camera manual for details.
( ): Not suited to use with this lens. Note that type M screens can however be used for photomicrography and macro photography at magnifications of 1 : 1 or higher.

Note: *The F5 supports matrix metering with A, B, E, EC-B/EC-E, J, and L focusing screens only.*

■ Lens Care

・Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood.
・Keep the CPU contacts clean.
・Should the rubber lens-mount gasket be damaged, cease use immediately and take the lens to a Nikon-authorized service center for repair.
・Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave streaks or lint. Do not use thinners or benzene to clean the lens.
・The lens hood or NC filters can be used to protect the front lens element.
・Attach the front and rear caps before placing the lens in its flexible pouch.
・If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
・Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
・Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

■ Supplied Accessories

・77 mm snap-on Front Lens Cap LC-77
・Bayonet Hood HB-66
・Rear Lens Cap LF-4
・Flexible Lens Pouch CL-1118

■ Compatible Accessories

・77 mm screw-on filters

■ Specifications

Type	Type G AF-S lens with built-in CPU and F mount
Focal length	18 – 35 mm
Maximum aperture	f/3.5 – 4.5
Lens construction	12 elements in 8 groups (including 2 ED lens elements and 3 aspherical lens elements)
Angle of view	・Nikon film SLR and FX-format D-SLR cameras: 100° – 63° ・Nikon DX-format D-SLR cameras: 76° – 44°
Focal length scale	Graduated in millimeters (18, 24, 28, 35)
Distance information	Output to camera
Zoom	Manual zoom using independent zoom ring
Focusing	Nikon Internal Focusing (IF) System with autofocus controlled by Silent Wave Motor and separate focus ring for manual focus
Focus distance indicator	0.28 m to infinity (∞)
Minimum focus distance	0.28 m (0.92 ft) from focal plane at all zoom positions
Diaphragm blades	7 (rounded diaphragm opening)
Diaphragm	Fully automatic
Aperture range	・18 mm focal length: f/3.5 – 22 ・35 mm focal length: f/4.5 – 29
Metering	Full aperture
Filter-attachment size	77 mm (P = 0.75 mm)
Dimensions	Approx. 83 mm maximum diameter × 95 mm (distance from camera lens mount flange)
Weight	Approx. 385 g (13.6 oz)

Nikon reserves the right to change the specifications of the hardware described in this manual at any time and without prior notice.

Français

Nous vous remercions d'avoir acheté un objectif NIKKOR. Avant de l'utiliser, veuillez lire attentivement ces instructions et le manuel de l'appareil photo.

Remarque : Lorsqu'il est monté sur un appareil photo numérique reflex de format DX comme le D7000 ou les appareils photo de la gamme D300, cet objectif a un angle de champ de 76° – 44° et une focale équivalente à 27 – 52,5 mm (format 24 × 36 mm).

Pour votre sécurité

⚠ ATTENTION

・***Ne pas démonter***. Toucher les parties internes de l'appareil photo ou de l'objectif peut provoquer des blessures. En cas de dysfonctionnement, le produit devra être réparé par un technicien qualifié uniquement. Si le produit s'ouvre à cause d'une chute ou de tout autre accident, retirez l'accumulateur de l'appareil photo et/ou débranchez l'adaptateur secteur et confiez le produit à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier.
・***Mettre immédiatement l'appareil hors tension en cas de dysfonctionnement***. Si vous détectez de la fumée ou une odeur inhabituelle provenant de l'équipement, débranchez immédiatement l'adaptateur secteur et retirez l'accumulateur de l'appareil photo, tout en prenant soin de ne pas vous brûler. Poursuivre son utilisation peut provoquer un incendie ou des blessures. Après avoir retiré l'accumulateur, confiez l'équipement à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier.
・***Ne pas utiliser en présence de gaz inflammable***. L'utilisation d'équipement électronique en présence d'un gaz inflammable peut provoquer une explosion ou un incendie.
・***Ne pas regarder le soleil avec l'objectif ou le viseur de l'appareil photo***. Regarder le soleil ou toute autre source lumineuse intense avec l'objectif ou le viseur peut provoquer des troubles de la vision irréversibles.
・***Tenir éloigné des enfants***. Le non-respect de cette précaution peut provoquer des blessures.
・***Suivre les précautions ci-dessous lors de la manipulation de l'objectif et de l'appareil photo*** :
- Tenir l'objectif et l'appareil photo au sec. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Ne pas manipuler l'objectif ou l'appareil photo avec des mains mouillées. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un choc électrique.
- Ne pas inclure le soleil dans le cadrage lors de la prise de vue de sujets en contre-jour. La concentration

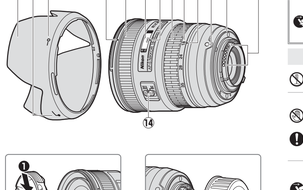
Nikon

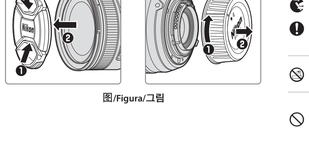
NIKKOR

AF-S NIKKOR 18-35mm f/3.5-4.5G ED

Ck 使用说明书
Pb **Manual do usuário**
Kr 사용설명서
Jp **使用説明書**
En **User's Manual**
Fr **Manuel d'utilisation**
Es **Manual del usuario**

NIKON CORPORATION





图/Figura/그림

中文版（简体）

感谢您购买尼克尔镜头。在使用本产品前，请仔细阅读这些指南和照相机的说明书。

注意：当镜头安装在一台DX格式数码单镜反光照相机（例如D7000或D300系列照相机）上时，该镜头的视角为76°—44°且焦距相当于27—52.5 mm（35 mm格式）。

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，并请妥善保管。

安全须知

请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确的方法使用。本“安全须知”中记载了重要的内容，可使您能够安全、正确地使用产品。并预防对您或他人造成人身伤害或财产损失。请在阅读之后妥善保管，以便本产品的所有使用者可以随时查阅。

有关指示

本节中标注的指示和含义如下。

⚠ **警告** 表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员死亡或负重伤的情况。

⚠ **注意** 表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员伤害、以及有可能造成物品损害的内容。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作分类和说明。

图示和符号的实例

△ 符号表示唤起注意（包括警告）的内容。
在图示中或图示附近标有具体的注意内容（左图之例为当心触电）。

⃠ 符号表示禁止（不允许进行的）行为。
在图示中或图示附近标有具体的禁止内容（左图之例为禁止拆解）。

● 符号表示强制执行（必需进行）行为。
在图示中或图示附近标有具体的强制执行内容（左图之例为取出电池）。

⚠ 警告

- **禁止拆解** 切勿自行拆解、修理或改装。否则将会造成触电、发生故障并导致受伤。
- **禁止触碰** 当产品由于跌落而破损使得内部外露时，切勿用手触碰外露部分。否则将会造成触电、或由于破损部分而导致受伤。取出照相机电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
- **取出电池** 当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻取出照相机电池。若在此情况下继续使用，将会导致火灾或灼伤。取出电池时，请小心勿被烫伤。
- **立即委托修理** 取出电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
- **禁止接触水** 切勿浸入水中或接触到水，或被雨水淋湿。否则将会导致起火或触电。
- **禁止使用** 切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。在有丙烷气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将会导致爆炸或火灾。
- **禁止观看** 切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。否则将会导致失明或视觉损伤。

⚠ 注意

- **当心触电** 切勿用湿手触碰。否则将有可能导致触电。
- **禁止放置** 切勿在婴幼儿伸手可及之处保管产品。否则将有可能导致受伤。
- **小心使用** 进行逆光拍摄时，务必使太阳充分偏离视角。阳光会在照相机内部聚焦，并有可能导致火灾。太阳偏离视角的距离微小时，也有可能会导致火灾。
- **妥善保存** 不使用时请盖上镜头盖，或保存在没有阳光照射处。阳光会聚焦，并有可能导致火灾。
- **小心移动** 进行移动时，切勿将照相机或镜头安装在三脚架上。摔倒、碰撞时将有可能导致受伤。
- **禁止放置** 切勿放置于封闭的车辆中、直射阳光下或其它异常高温之处。否则将对内部零件造成不良影响，并导致火灾。

■ 镜头部件（图）

① 镜头遮光罩
② 镜头遮光罩对齐标记
③ 镜头遮光罩锁定标记
④ 镜头遮光罩安装标记
⑤ 对焦环
⑥ 对焦距离指示
⑦ 对焦距离标记
⑧ 变焦环
⑨ 焦距刻度
⑩ 焦距标记
⑪ 镜头安装标记
⑫ 镜头卡口橡胶垫圈
⑬ CPU 接点
⑭ 对焦模式切换器

■ 兼容性

勾选标记（“✔”）表示支持的功能，破折号（“—”）表示不支持的功能，可用功能可能受到一些限制；有关详细信息，请参阅照相机使用说明书。

照相机	曝光（拍摄）模式				
	P[2]	S	A	M	AF[3]
尼康FX格式和DX格式数码单镜反光照相机	✔	✔	✔	✔	✔
F6、F5、F100、F80系列、F75系列、F65系列、Pronea 600i、Pronea S[1]	✔	✔	✔	✔	✔
F4系列、F90X、F90系列、F70系列	✔	✔	—	—	✔
F60系列、F55系列、F50系列、F-401x、F-401S、F-401	✔	✔	✔	✔	—
F-801S、F-801、F-601M	✔	✔	—	—	—
F3AF、F-601、F-501、尼康MF照相机（F-601M除外）	—				

1 曝光模式M（手动）不可用。
2 包括自动和场景（数字可变程序）模式。
3 自动对焦。

照相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名称、含量及环保使用期限说明

环保使用期限	部件名称	有毒有害物质或元素					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
10	1 照相机外壳和镜筒（金属制）	×	○	○	○	○	○
	照相机外壳和镜筒（塑料制）	○	○	○	○	○	○
	2 机械元件	×	○	○	○	○	○
	3 光学镜头、棱镜、滤镜玻璃	○	○	○	○	○	○
	4 电子表面装配元件（包括电子元件）	×	○	○	○	○	○
	5 机械元件，包括螺钉、包括螺母和垫圈等	○	○	○	○	○	○

注：
有毒有害物质或元素标识说明
○ 表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。
× 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求，但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有毒有害物质极为困难。并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2002/95/EC》的豁免范围之内。

环保使用期限

此标志的数字是基于中华人民共和国电子信息产品污染控制管理办法及相关标准。表示该产品的环保使用期限的年数。请遵守产品的安全及使用注意事项，并在产品使用后根据各地的法律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品。

■ 对焦

所支持的对焦模式如下表所示（有关照相机对焦模式的信息，请参阅照相机使用说明书）。

照相机	照相机对焦模式	镜头对焦模式	
		M/A	M
尼康FX格式和DX格式数码单镜反光照相机、F6、F5、F4系列、F100、F90X、F90系列、F80系列、F75系列、F70系列、F65系列、Pronea 600i、Pronea S	AF	手动优先的自动对焦	带有电子测距仪的手动对焦
	MF	手动对焦（除F-601M以外的所有照相机均带有电子测距仪）	
F60系列、F55系列、F50系列、F-801S、F-801、F-601M、F-401x、F-401S、F-401	AF、MF		

M/A（手动优先的自动对焦）

使用手动优先的自动对焦（M/A）进行对焦的步骤如下：

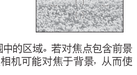
1. **将镜头对焦模式切换器推至M/A。**
2. **对焦。**
   若有需要，您可在半按快门释放按钮期间（或者，若照相机配备有一个AF-ON按钮，则在按下AF-ON按钮期间）旋转镜头对焦环来使手动对焦优先于自动对焦。若要使用自动对焦以重新对焦，请再次半按快门释放按钮或再次按下AF-ON按钮。

■ 关于广角和超广角镜头的注解

下列情况下若使用广角和超广角镜头，自动对焦可能无法达到预期效果：

示例1：与背景有一段距离的较远人物拍摄对象

示例2：一片开满鲜花的田地



1 拍摄对象未填满对焦包围中的区域。若对焦点包含前景和背景两者中的物体，照相机可能对焦于背景，从而使拍摄对象不清晰。

2 拍摄对象包含很多细节性景物。照相机可能难以对焦于包含很多细节性景物或缺少对比度的拍摄对象。在这些情况下，请使用手动对焦，或使用对焦锁定对焦于相同距离的其它拍摄对象后再重新构图。有关详细信息，请参阅照相机说明书中的“利用自动对焦获取良好拍摄效果”。

■ 变焦和景深

对焦之前，请旋转变焦环调整焦距并进行构图。若照相机支持景深预览（光圈缩小）则景深可在取景器中进行预览。

注意：请注意，对焦距离指示仅可作为指南，可能无法准确显示离拍摄对象的距离，并且由于景深或其它因素的影响，照相机对焦于远距离物体时可能不会显示 ∞。

■ 光圈

请使用照相机控制按钮调整光圈。

变焦和最大光圈

更改变焦可将最大光圈最多改变⅔EV。但是照相机在设定曝光时会自动考虑这个问题，调整变焦后无需修改照相机设定。

■ 内置闪光灯组件

当使用配备有一个内置闪光灯组件的照相机上的内置闪光灯时，请在距离拍摄对象至少 0.6 m 处进行拍摄，并取下镜头遮光罩以避免产生渐晕（因镜头末端遮挡内置闪光灯所产生的阴影）。

照相机	焦距	使用范围
D600（FX格式）	24mm	1.5m或以上
	28mm或以上	无限制
D800（FX格式）/ D700（FX格式）/ D80/D70系列/ D50/D5100	24mm	1.0m或以上
	28mm或以上	无限制
D300s	18mm	1.5m或以上
	24mm或以上	无限制
D100	18mm	2.0m或以上
	24mm或以上	无限制
D7000	18mm	1.5m或以上
	24mm	1.0m或以上
	28mm或以上	无限制

■ 镜头遮光罩

镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致眩光或鬼影的散射光线。

将镜头遮光罩安装标记（●）与镜头遮光罩对齐标记（┌─）对齐。然后旋转遮光罩（❷）直至●标记与镜头遮光罩锁定标记（—○）对齐。

安装或取下遮光罩时，请在其底部的 ┌─ 符号附近将其握住，并避免握得太紧。若未正确安装好遮光罩，则可能会产生渐晕。

不使用时，可将遮光罩反转并固定在镜头上。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市西藏中路268号来福士广场50楼01-04室，200001）
尼康客户支持中心服务热线：4008-201-665
（周一至周日9:00－18:00）
http://www.nikon.com.cn/

在日本印刷
出版日期：2012年10月1日

Português (Brasil)

Obrigado por adquirir uma lente NIKKOR. Antes de usar este produto, leia cuidadosamente estas instruções e o manual de referência da câmera.

Nota: quando montada numa câmera digital reflex de lente única de formato DX tal como a D7000 ou câmeras da série D300, esta lente tem um ângulo de visão de 76° a 44° e uma distância focal equivalente a 27 a 52,5 mm (formato 35 mm).

Para sua segurança

⚠ **PRECAUÇÕES**

- ***Não desmonte***. Tocar nas partes internas da câmera ou lente pode resultar em lesões. Em caso de avaria, o produto deve ser reparado apenas por um técnico qualificado. Caso o produto abra como resultado de uma queda ou outro acidente, retire a bateria da câmera e/ou desligue o adaptador AC e, em seguida, leve o produto à assistência técnica autorizada Nikon para inspeção.
- ***Desligue imediatamente a câmera em caso de avaria***. Se notar fumaça ou um odor estranho vindo do equipamento, desligue imediatamente o adaptador AC e remova a bateria da câmera, tomando cuidado para evitar queimaduras. A continuação da utilização poderá resultar em incêndio ou lesões. Depois de remover a bateria, leve o equipamento a uma assistência técnica autorizada Nikon para inspeção.
- ***Não use em presença de gás inflamável***. Operar equipamento eletrônico na presença de gás inflamável pode resultar em explosão ou incêndio.
- ***Não olhe para o sol através da lente ou do visor da câmera***. A observação do sol ou de outra fonte de luz intensa através da lente ou do visor pode causar incapacidade visual permanente.
- ***Mantenha afastado do alcance das crianças***. A não observância desta precaução poderá resultar em lesões.
- ***Observe as seguintes precauções quando manusear a lente ou a câmera***:
  - Mantenha a lente e a câmera secas. A não observância desta precaução poderá resultar em incêndio ou em choque elétrico.
  - Não manuseie a lente ou a câmera com mãos molhadas. A não observância desta precaução poderá resultar em choque elétrico.
  - Mantenha o sol bem fora do enquadramento quando fotografar assuntos em contraluz. A luz solar focada para a câmera quando o sol estiver dentro ou perto do enquadramento pode causar um incêndio.
  - Se a lente não vai ser utilizado por um longo período, coloque as tampas frontal e traseira e guarde a lente longe da luz solar direta. Se deixada à luz solar direta, a lente pode focar os raios do sol sobre objetos inflamáveis, provocando um incêndio.
- ***Não transporte tripés com uma lente ou uma câmera acoplada***. Poderá tropeçar ou atingir alguém acidentalmente, resultando em lesões.
- ***Não deixe a lente num local onde fique exposta a temperaturas extremamente altas, tais como num automóvel fechado ou sob a luz solar direta***. A não observância desta precaução poderá afetar adversamente as partes internas da lente, causando um incêndio.

■ Partes da lente (Figura)

① Parassol da lente
② Marca de alinhamento do parassol da lente
③ Marca para do parassol da lente
④ Marca de montagem do parassol da lente
⑤ Anel de foco
⑥ Indicador de distância focal
⑦ Marca de distância focal
⑧ Anel do zoom
⑨ Escala de distância focal
⑩ Marca de distância focal
⑪ Marca de montagem da lente
⑫ Gaxeta de borracha de fixação da lente
⑬ Contatos CPU
⑭ Chave de modo de foco

■ Compatibilidade

As marcas de verificação (“✔”) indicam funcionalidades suportadas, traços (“—”) indicam funcionalidades que não são suportadas. Algumas limitações podem ser aplicáveis; consulte o manual da câmera para obter detalhes.

Câmera	Modo de exposição (disparo)					AF[5]
	P[2]	S	A	M	AF[3]	
Câmeras Nikon digitais reflex de lente única de formato FX e formato DX	✔	✔	✔	✔	✔	✔
F6, F5, F100, série F80, série F75, série F65, Pronea 600i, Pronea S[1]	✔	✔	✔	✔	✔	✔
Série F4, F90X, série F90, série F70	✔	✔	—	—	✔	
Série F60, série F55, série F50, F-401x, F-401s, F-401	✔	✔	✔	✔	✔	—
F-801s, F-801, F-601M	✔	✔	—	—	—	
F3AF, F-601, F-501, câmeras Nikon de foco manual (excluindo F-601M)	—					

1. Modo de exposição M (manual) não disponível.
2. Inclui modos AUTO e cena (Vari-Program Digital).
3. Foco automático.

■ Foco

Os modos de foco suportados são apresentados na tabela seguinte (para informação sobre os modos de foco, consulte o manual da câmera).

Câmera	Modo de foco da câmera	Modo de foco da lente	
		M/A	M
Câmeras Nikon digitais reflex de lente única de formato FX e formato DX, F6, F5, série F4, F100, F90X, série F90, série F80, série F75, série F70, série F65, Pronea 600i, Pronea S	AF	Foco automático com preferência para ajuste manual	Foco manual com telemetria eletrônica
	MF	Foco manual (telemetria eletrônica disponível com todas as câmeras exceto F-601M)	
Série F60, série F55, série F50, F-801s, F-801, F-601M, F-401x, F-401s, F-401	AF, MF		

M/A (Foco automático com preferência para ajuste manual)
Para focar usando o foco automático com preferência para ajuste manual (M/A):

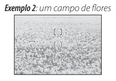
1. **Deslize a chave do modo de foco da lente para M/A.**
2. **Foque.**
   Se desejado, o foco automático pode ser cancelado girando o anel de foco da lente enquanto o botão de liberação do obturador é pressionado até a metade (ou, se a câmera estiver equipada com um botão **AF-ON**, enquanto o botão **AF-ON** é pressionado). Para focar novamente com o foco automático, pressione o botão de liberação do obturador até a metade ou pressione novamente o botão **AF-ON**.

■ Uma nota sobre lentes de grande e de super grande angular

O foco automático poderá não fornecer os resultados desejados com lentes de grande e super grande angular nas seguintes situações:

***Exemplo 1**: um assunto de retrato longínquo a alguma distância do fundo*

***Exemplo 2**: um campo de flores*



1 O assunto não enche a área compreendida entre as marcas de foco. Se o ponto de foco contém objetos do primeiro plano e do fundo, a câmera pode focar o fundo e o assunto pode estar fora de foco.

2 O assunto contém muitos detalhes finos. A câmera pode ter dificuldade em focar assuntos que contenham muitos detalhes finos ou que tenham pouco contraste. Nestes casos, use o foco manual, ou use a trava de foco para focar outro assunto à mesma distância e depois recomponha a fotografia. Para mais informações, consulte “Obter bons resultados com foco automático” no manual da câmera.

■ Zoom e profundidade de campo

Antes de focar, gire o anel do zoom para ajustar a distância focal e enquadre a fotografia. Se a câmera oferecer visualização da profundidade de campo (stop down), a profundidade de campo pode ser visualizada no visor.

Nota: note que o indicador de distância de foco pretende apenas ser um guia e pode não mostrar com precisão a distância ao assunto e pode, devido à profundidade de campo ou outros fatores, não mostrar ∞ quando a câmera está focada em um objeto distante.

■ Abertura

A abertura é ajustada usando os controles da câmera.

Zoom na abertura máxima
As alterações do zoom podem alterar a abertura máxima em até ⅔ EV. No entanto a câmera leva isso em conta automaticamente ao definir a exposição, e não são necessárias nenhumas modificações nas configurações da câmera após ajustes de zoom.

■ Unidades de flash embutidas

Quando usar o flash embutido em câmeras equipadas com uma unidade de flash embutido, fotografe a distâncias de 0,6 m ou mais e remova o parassol da lente para evitar vinhetas (sombras criadas pela extremidade da lente obscurece o flash embutido).

Câmera	Distância focal	Use a distâncias de
D600 (formato FX)	24 mm	1,5 m ou mais
	28 mm ou mais	Sem restrições
D800 (formato FX)/ D700 (formato FX)/D80/ D70 séries/D50/D5100	24 mm	1,0 m ou mais
	28 mm ou mais	Sem restrições
D300s	18 mm	1,5 m ou mais
	24 mm ou mais	Sem restrições
D100	18 mm	2,0 m ou mais
	24 mm ou mais	Sem restrições
D7000	18 mm	1,5 m ou mais
	24 mm	1,0 m ou mais
	28 mm ou mais	Sem restrições

■ Parassol

O parassol protege a lente e bloqueia a luz difusa que de outra forma causaria refração ou fantasmas.

Alinhe a marca de fixação do parassol da lente (●) com a marca de alinhamento do parassol da lente (┌─ e gire o parassol (❷) até que a marca ● esteja alinhada com a marca de trava do parassol da lente (—○).

Ao acoplar ou remover o parassol, segure-o perto do símbolo ┌─ na sua base e evite apertá-lo com força. Poderá ocorrer vinheta se o parassol não for corretamente acoplado.

O parassol pode ser invertido e montado na lente quando não estiver em uso.

■ Telas de fogagem

As seguintes câmeras suportam uma variedade de telas de fogagem para seleção.

Câmera \ Tela	A	B	C	E	EC-B EC-E	G1	G2	G3	G4	J	L	M	U
F6	●	●	●	—	—	—	○ (+0,5)	—	—	●	●	—	●
F5+ DP-30	●	●	●	●	●	●	○ (–0,5)	—	—	●	●	—	○
F5+ DA-30	● (+1,0)	●	●	●	●	●	○ (–0,5)	—	—	● (+0,5)	●	—	○

●: recomendado.
○: vinheta visível no visor (as fotografias não são afetadas).
—: não compatível com a câmera.
( ): os valores entre parênteses indicam a compensação de exposição para a fotometria de concentração central. Selecione “Outras telas” na definição personalizada b6 (“Comp. tela”) para ajustar a compensação de exposição para a F6; note que com telas diferentes de B ou E, “Outras telas” deve ser selecionado, mesmo quando o valor de compensação de exposição é 0. A compensação de exposição para a F5 pode ser ajustada usando a definição personalizada 18; consulte o manual da câmera para obter detalhes.

Célula vazia: não apropriado para usar com esta lente. Note que as telas de tipo M podem contudo ser usadas para fotomicrografia e fotografia macro em ampliações de 1 : 1 ou superior.

Nota: *a F5 suporta fotometria matricial apenas com telas de fogagem A, B, E, EC-B/EC-E, J e L.*

■ Cuidados com a lente

- Não levante ou segure a lente ou a câmera usando apenas o parassol da lente.
- Mantenha limpos os contatos CPU.
- Caso a gaxeta de borracha de fixação da lente seja danificada, interrompa imediatamente a utilização e leve a lente a uma assistência técnica autorizada Nikon para reparação.
- Use um soprador para remover poeira e sujidade das superfícies da lente. Para remover manchas e dedadas, aplique uma pequena quantidade de etanol ou de produto de limpeza de lente a um pano de algodão limpo, ou um lenço de papel de limpeza de lentes e limpe do centro para fora, num movimento circular, tendo o cuidado para não deixar manchas ou tocar no vidro com o seu dedos.
- Nunca use solventes orgânicos tais como tinner ou benzeno para limpar a lente.
- O parassol ou os filtros NC podem ser usados para proteger o elemento frontal da lente.
- Acople as tampas frontal e traseira antes de colocar a lente na sua bolsa flexível.
- Se a lente não vai ser usada por um longo período, guarde-a em um local fresco e seco para evitar mofo e ferrugem. Não guarde sob a luz solar direta nem com bolas de naftalina e de cânfora.
- Mantenha a lente seca. O enferrujamento do mecanismo interno pode causar danos irreparáveis.
- Deixar a lente em locais extremamente quentes pode danificar ou deformar partes feitas de plástico reforçado.

■ Acessórios fornecidos

- Tampa frontal de encaixe da lente com 77 mm LC-77
- Tampa traseira da lente LF-4
- Parassol de baioneta HB-66
- Bolsa flexível da lente CL-1118

■ Acessórios compatíveis

- Filtros de rosca de 77 mm

■ Especificações

Tipo	Lente AF-S tipo G com CPU embutido e encaixe F
Distância focal	18 – 35 mm
Abertura máxima	f/3,5 – 4,5
Construção da lente	12 elementos em 8 grupos (incluindo 2 elementos de lente ED e 3 elementos de lente anasférica)
Ângulo de visão	• **Câmeras Nikon de vídeo SLR e D-SLR de formato FX**: 100° – 63° • **Câmeras Nikon D-SLR de formato DX**: 76° – 44°
Escala da distância focal	Graduado em milímetros (18, 24, 28, 35)
Informação de distância	Saída para a câmera
Zoom	Zoom manual usando um anel de zoom independente
Focagem	Sistema Internal Focusing (IF - Focagem Interna) da Nikon com foco automático controlado por Motor de Onda Silencioso (SWM) e anel de foco separado para foco manual
Indicador de distância de foco	0,28 m a infinito (∞)
Distância mínima de foco	0,28 m a partir do plano focal em todas as posições de zoom
Lâminas de diafragma	7 (abertura circular do diafragma)
Diafragma	Completamente automático
Faixa de abertura	• **Distância focal de 18 mm**: f/3,5 – 22 • **Distância focal de 35 mm**: f/4,5 – 29
Fotometria	Abertura total
Tamanho da rosca do filtro	77 mm (P = 0,75 mm)
Dimensões	Aprox. 83 mm de diâmetro máximo × 95 mm (distância do flange de montagem da lente da câmera)
Peso	Aprox. 385 g

A Nikon reserva-se o direito de alterar as especificações do hardware descrito neste manual a qualquer momento e sem aviso prévio.

한국어

NIKKOR 렌즈를 구입해주셔서 감사합니다. 이 제품을 사용하기 전에 이 설명서와 카메라 설명서를 모두 주의 깊게 읽어 주시기 바랍니다.

주의: D7000 또는 D300 시리즈 카메라와 같은 DX 포맷 디지털 일안 리플렉스 카메라에 장착할 경우, 이 렌즈의 시야각은 76° – 44° 이며 초점 거리는 27–52.5mm (35mm 포맷)에 해당합니다.

안전상의 주의 사항

사용하기 전에 '본 설명서'를 자세히 읽고 올바르게 사용하십시오. 이 '본 설명서'에는 제품을 안전하고 올바르게 사용하기 위한 중요한 정보가 포함되어 있습니다. 사용자와 타인에게 위해나 재산 피해를 방지하기 위한 중요한 내용이 기재되어 있습니다. 다 읽으신 후에서는 사용자가 언제나 쉽게 볼 수 있는 곳에 보관하여 주십시오.

표시에 관하여

각 표시의 의미는 다음과 같습니다.

⚠ **경고** 이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면 사망 또는 부상의 위험이 있는 내용을 표시하고 있습니다.

⚠ **주의** 이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면 부상을 입을 위험이 있는 내용 및 물적 손해가 발생할 위험이 있는 내용을 표시하고 있습니다.

준수해야 할 사항의 종류를 다음의 그림 표시로 구분하여 설명하고 있습니다.

그림 표시 예

△ 그림은 주의(경고 포함)를 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 주의 내용(좌측 그림의 경우에는 감전 주의)이 표시되어 있습니다.

⃠ 그림은 금지(해서는 안 되는 행위) 행위를 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 금지 내용(좌측 그림의 경우에는 분해 금지)이 표시되어 있습니다.

● 그림은 '업'은 사항(반드시 손수해야 하는 사항)을 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 업수사항(좌측 그림의 경우에는 건전지 분리)이 표시되어 있습니다.

⚠ 경고

- **분해 금지** 분해하거나 수리·개조하지 마십시오. 감전 혹은 이상 작동에 의한 부상의 원인이 됩니다.
- **전측 금지 즉시 수리의 의뢰를 하십시오.** 낙하 등으로 인한 파손으로 내부가 노출된 경우에는 노출된 부분에 손을 대지 마십시오. 감전되거나 파손된 부분에 의한 부상의 원인이 됩니다. 카메라 전지를 분리하고 판매점 또는 니콘 서비스 센터에 수리 요청을 하십시오.
- **전지를 분리하십시오.** 뜨거워지거나, 연기가 나거나, 타는 냄새가 나는 등의 이상 현상 발생 시에는 즉시 카메라 전지를 분리하십시오. 그대로 계속 사용하시면 화재 및 화상의 원인이 됩니다. 전지를 분리할 때에는 화상을 입지 않도록 충분히 주의하여 주십시오. 전지를 분리하고 나면 고객판독 센터에 수리를 요청하십시오.
- **수리 수리 요청을 하십시오.** 물에 담그거나 물을 뿌리거나 비에 적시지 마십시오. 발화 및 감전의 원인이 됩니다.
- **액체접촉 금지** 인화·폭발의 위험이 있는 장소에서는 사용하지 마십시오.
- **사용 금지** 프로판 가스·가솔린 등의 인화성 가스 또는 분진이 발생하는 장소에서 사용하면 폭발 또는 화재의 원인이 됩니다.
- **사용 금지** 렌즈 또는 카메라로 직접 태양이나 강한 빛을 보지 마십시오. 실명 또는 시력 장애의 원인이 됩니다.

⚠ 주의

- **감전 주의** 젖은 손으로 만지지 마십시오. 감전의 원인이 될 수 있습니다.
- **보관 주의** 제품은 유아의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오. 부상의 원인이 될 수 있습니다.
- **사용 주의** 역광 촬영의 경우에는 태양이 화각에서 충분히 벗어나게 하십시오. 태양광이 카메라 내부에서 초점을 형성하여 화재의 원인이 될 수 있습니다. 화각으로부터 태양을 살짝 벗어나게 하더라도 화재의 원인이 될 수 있습니다.
- **보관 주의** 사용하지 않을 경우에는 렌즈에 캡을 씌우거나 태양광이 닿지 않는 장소에 보관하십시오. 태양광이 초점을 형성하여 화재의 원인이 될 수 있습니다.
- **이동 주의** 삼각대에 카메라 또는 렌즈를 장착한 상태로 이동하지 마십시오. 넘어지거나 부딪쳐서 부상의 원인이 될 수 있습니다.
- **방치금지** 창문을 완전히 닫은 자동차 실내 또는 직사광선이 닿는 장소 등, 온도가 매우 높아지는 장소에 방치하지 마십시오. 내부 부품에 나쁜 영향을 미치며, 화재의 원인이 될 수 있습니다.

■ 렌즈의 부품(그림)

① 렌즈 후드
② 렌즈 후드 정렬 마크
③ 렌즈 후드 잠금 마크
④ 렌즈 후드 장착 마크
⑤ 초점 링
⑥ 초점거리 표시
⑦ 초점거리 마크
⑧ 줌 링
⑨ 초점거리 눈금
⑩ 초점거리 마크
⑪ 렌즈 장착 마크
⑫ 렌즈 장착 고무 패킹
⑬ CPU 접촉부
⑭ 초점 모드 스위치

■ 호환성

체크 표시(✔)는 지원되는 기능을, 대시(—)는 지원되지 않는 기능을 나타냅니다. 일부 제한이 적용될 수 있습니다. 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.

카메라	노출(촬영) 모드				
	P[2]	S	A	M	AF[3]
Nikon FX 포맷 및 DX 포맷 디지털 일안 리플렉스 카메라	✔	✔	✔	✔	✔
F6, F5, F100, F80~시리즈, F75~시리즈, F65~시리즈, 프로넬아 600i, 프로넬아 S[1]	✔	✔	✔	✔	✔
F4~시리즈, F90X, F90~시리즈, F70~시리즈	✔	✔	—	—	✔
F60~시리즈, F55~시리즈, F50~시리즈, F-401x、F-401S、F-401	✔	✔	✔	✔	—
F-801S、F-801、F-601M	✔	✔	—	—	—
F3AF、F-601、F-501、Nikon 수동 초점 카메라(F-601M 제외)	—				

1 노출 모드 M (수동) 이용 불가.
2 자동 및 장면(디지털 이미지 프로그램) 모드 포함.
3 자동 초점.

■ 초점

지원되는 초점 모드는 다음 표에 기재되어 있습니다(카메라 초점 모드에 관한 내용은 카메라 설명서 참조).

카메라	카메라 초점 모드	렌즈 초점 모드	
		M/A	M
Nikon FX 포맷 및 DX 포맷 디지털 일안 리플렉스 카메라, F6, F5, F4~시리즈, F100, F90X, F90~시리즈, F80~시리즈, F75~시리즈, F70~시리즈, F65~시리즈, 프로넬아 600i, 프로넬아 S	AF	자동 초점에서 수동으로 초점	초점 에이트를 사용한 수동 초점
F60~시리즈, F55~시리즈, F50~시리즈, F-801s、F-801、F-601M、F-401x、F-401s、F-401	MF	수동 초점 (F-601M을 제외한 모든 카메라에서 초점 에이드 사용가능)	
	AF, MF		

M/A (자동 초점에서 수동 조절)

자동 초점에서 수동 조절(M/A)을 사용하여 초점을 맞추려면:

1. **렌즈 초점 모드 스위치를 M/A로 설정합니다.**
2. **초점을 맞춥니다.**
   원할 경우, AE-L 버튼을 반누름한 상태에서(또는, 카메라에 **AF-ON** 버튼이 있는 경우 **AF-ON** 버튼을 누른 상태에서) 렌즈 초점 링을 돌려 자동 초점이 설정되지 않도록 할 수 있습니다. 자동 초점을 사용하여 다시 초점을 맞추려면 AE-L 버튼을 반누름하거나 **AF-ON** 버튼을 다시 누릅니다.

■ 광각/초광각 렌즈에 대한 참고 사항

다음과 같은 상황에서 광각/초광각 렌즈를 사용할 경우 자동 초점으로 원하는 결과를 얻지 못할 수 있습니다.

***예1**: 배경에서 떨어져 있는 인물을 돋리서 촬영하는 경우*

***예2**: 꽃밭*

1 피사체가 초점 영역을 채우지 못하는 경우. 초점 포인트에 전경과 배경의 물체가 모두 포함된 경우 카메라가 배경에 초점을 맞추어 피사체에 초점이 맞지 않을 수 있습니다.

2 피사체가 다수의 미세한 디테일을 포함하는 경우. 미세한 디테일이 많거나 콘트라스트가 부족한 피사체의 경우 초점을 맞추기가 어려울 수 있습니다. 이러한 경우에는 수동 초점을 사용하거나, 초점 고정을 이용하여 같은 거리에 있는 다른 피사체에 초점을 맞춘 다음 사진의 구도를 다시 잡으십시오. 자세한 내용은 카메라 설명서의 “자동 초점으로 좋은 결과를 얻으려면”을 참조하십시오.

■ 줌과 피사계 심도

초점을 맞추기 전에 줌 링을 돌려 초점 거리를 조정하고 사진의 구도를 잡습니다. 카메라가 심도 미리보기(stop down)를 제공하는 경우에는 뷰파인더에서 피사계 심도를 미리 볼 수 있습니다.

주의: 초점 거리 표시는 하나의 지침일 뿐이며 피사체까지의 거리가 정확하지 않을 수 있습니다. 또한, 피사계 심도를 비롯한 기타 요인으로 인해 카메라가 원거리의 물체에 초점을 맞추었을 때 ∞가 표시되지 않을 수 있습니다.

(mm)

• 자동 초점 거리 • 초점 거리	• 줌 거리 • 프런트 렌즈 그룹	• 초점 거리 • 렌즈 확장
• 초점 거리	• 줌 거리	• 렌즈 확장